

歴史 年表



国士館の創建を支えた人々

創立者
柴田 徳次郎 1890~1973

国士館創設の頃の日本は、第一次世界大戦によって一時期、好景気となりましたが、反面、地方の一漁村の主婦たちが起こした米騒動が、僅か10日あまりの間に全国各地に蔓延するなど、陰うつな世相でした。そのような時代を憂えた都下の青年有志たちが「青年大民団」を結成します。大民団の目的は、「言論」と「教育」をもって国家の繁栄と国民生活の平穩に資することにありました。

次世代を担う柴田徳次郎、花田大助、喜多悌一、上塚司ら大民団の活動は、「言論」では、1916(大正5)年6月の雑誌『大民』創刊以来、1945(昭和20)年までその役割を果たし、「教育」においては、1917年11月、東京・麻布に私塾「国士館」の創立をみました。国士館は、1919年に世田谷に移って基盤を整え、高等部・中等部と本格的な学校を設け、これを起点に今の総合学園へと発展を遂げま

した。波瀾の時世、国士館の興隆を支えてきた人々は少なくありませんが、まず挙げなければいけないのは、終生、学園経営の責を担ってきた創立者の功業と、国士館創立期の支援者である頭山満、徳富蘇峰、野田卯太郎、渋沢栄一存在です。また、中野正剛、緒方竹虎、松野鶴平の名も国士館発展の歴史に深く刻み込まれています。

<p>1917 大正6年</p> <p>東京・麻布に私塾「国士館」を創立</p>	<p>1919 大正8年</p> <p>世田谷へ移転、世田谷校舎(現世田谷キャンパス)開設</p>	<p>1923 大正12年</p> <p>国士館中等部設置(大正14年3月閉校)</p>	<p>1925 大正14年</p> <p>国士館高等学校設置(昭和5年3月閉校)</p>	<p>1926 大正15年</p> <p>国士館商業学校設置(昭和24年3月廃止)</p>	<p>1929 昭和4年</p> <p>国士館専門学校(国漢剣道科・柔道科)設置(昭和30年3月廃止)</p>	<p>1930 昭和5年</p> <p>国士館高等拓殖学校設置(昭和9年11月廃止認可)</p>	<p>1942 昭和17年</p> <p>国士館高等拓殖学校(満蒙支科・南洋科)設置(昭和20年12月廃止認可)</p>	<p>1945 昭和20年</p> <p>戦禍により校舎焼失</p>	<p>1946 昭和21年</p> <p>(至徳専門学校、至徳商業学校、至徳中学校となる)法人・学校名称を至徳学園に変更</p>	<p>1947 昭和22年</p> <p>至徳中学校(新制3年制)設置</p>	<p>1948 昭和23年</p> <p>新制4年制設置 至徳高等学校(全日制普通科)新制3年制、定時制商業科 至徳商業高等学校(新制3年制)設置(昭和24年3月廃止)</p>	<p>1951 昭和26年</p> <p>財団法人至徳学園から学校法人至徳学園に変更</p>	<p>1953 昭和28年</p> <p>国士館短期大学(2年制)設置 は至徳のまま、昭和30年3月廃止 高等学校、国士館中学校となる。専門学校至徳学園を国士館の名称に復す(国士館)</p>	<p>1956 昭和31年</p> <p>短期大学に体育科(3年制)設置(昭和35年3月廃止)</p>	<p>1958 昭和33年</p> <p>体育学部(体育学科)設置 国士館大学設置</p>	<p>1961 昭和36年</p> <p>政経学部(政治学科・経済学科)設置</p>	<p>1962 昭和37年</p> <p>政経学部(経営学科)設置</p>	<p>1963 昭和38年</p> <p>(平成19年4月理工学部改組、平成25年3月廃止) 工学部(機械工学科・電気工学科)設置</p>	<p>1964 昭和39年</p> <p>太宰府校地取得(平成25年4月閉鎖) 工学部に土木工学科・建築学科設置</p>	<p>1965 昭和40年</p> <p>政経学部(政治学科・経済学科)設置(平成19年3月廃止) 政治学研究科・経済学研究科(各修士・博士)設置 国士館大学院設置</p>	<p>1966 昭和41年</p> <p>文学部(教育学科・史学地理学科・文学科)設置 法学部(法律学科)設置 鶴川校舎(鶴川キャンパス)開設</p>	<p>1974 昭和49年</p> <p>教養部設置(平成8年3月解体)</p>
<p>1992 平成4年</p> <p>体育学部移転 多摩校舎(現多摩キャンパス)開設</p>	<p>1994 平成6年</p> <p>(新校舎完成) 国士館高等学校・中学校男女共学制導入 大学院に工学研究科(修士)設置</p>	<p>1995 平成7年</p> <p>(平成19年3月廃止) 国士館大学福祉専門学校設置 大学院に法学研究科(修士)設置</p>	<p>1997 平成9年</p> <p>大学院に経営学研究科(修士)設置</p>	<p>1998 平成10年</p> <p>中央図書館完成</p>	<p>1999 平成11年</p> <p>研究科に博士課程設置 大学院経営学研究科工学研究科・法学</p>	<p>2000 平成12年</p> <p>高等学校に通信制課程設置(令和元年9月廃止予定) 体育学部(武道学科)スポーツ医科学科設置</p>	<p>2001 平成13年</p> <p>工学部電気工学科を電気電子工学科に名称変更 研究科(修士・博士)設置 法学部に現代ビジネス法学科、大学院にスポーツ・システム</p>	<p>2002 平成14年</p> <p>テム工学科、建築学科を建築デザイン工学科に名称変更 工学部機械工学科を機械情報工学科、土木工学科を都市シス 21世紀アジア学部設置</p>	<p>2003 平成15年</p> <p>政経学部を昼夜開講制に改組 大学院スポーツ・システム研究科・人文科学研究科に博士課程設置</p>	<p>2006 平成18年</p> <p>国士館大学地域交流文化センター完成 研究科(修士・博士)設置 大学院に総合的財産法研究科(修士)、グローバルアジア</p>	<p>2007 平成19年</p> <p>工学部を改組し理工学部理工学設置</p>	<p>2008 平成20年</p> <p>世田谷キャンパスに梅ヶ丘校舎(34号館)完成 体育学部(こどもスポーツ教育学科)設置</p>	<p>2009 平成21年</p> <p>鶴川キャンパスを町田キャンパスに名称変更</p>	<p>2010 平成22年</p> <p>大学院に救急システム研究科(修士)設置</p>	<p>2011 平成23年</p> <p>経営学部経営学設置</p>	<p>2013 平成25年</p> <p>大学院救急システム研究科に博士課程設置 ホール完成 世田谷キャンパスにメイプルセンチュリー</p>	<p>2016 平成28年</p> <p>センター多摩完成 多摩キャンパスにメイプルセンチュリー 変更 政経学部政治学科を政治行政学科に名称</p>	<p>2017 平成29年</p> <p>登録 国士館大講堂(国登録有形文化財建造物) 国士館創立100周年</p>	<p>2018 平成30年</p> <p>国士館楓の杜キャンパス整備着手</p>			
<p>大講堂完成</p>	<p>国士館中学校設置</p>	<p>国士館専門学校設置</p>	<p>国士館短期大学設置</p>	<p>国士館大学設置</p>	<p>鶴川校舎開設</p>	<p>多摩校舎開設</p>	<p>鶴川メイプルホール完成</p>	<p>国士館高等学校・中学校校舎完成</p>	<p>国士館大学福祉専門学校設置</p>	<p>中央図書館完成</p>	<p>梅ヶ丘校舎(34号館)完成</p>	<p>メイプルセンチュリーホール完成</p>	<p>メイプルセンチュリーセンター多摩完成</p>									